

緊急特別講演

「福島原発事故による 放射能災害と私たちの生活」

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

2011年3月23日（水）

13：00～14：30（開場12：30）

立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール
参加無料・定員200名

講師：安齋育郎

立命館大学国際関係学部教授
（専門：放射線防護学・平和学）

東北地方太平洋沖地震による甚大な被害の実態が明らかになりつつあります。また地震による原子力発電所も予断を許さない状況となっています。地震災害・エネルギー問題も、平和な生活を阻む要因として、看過できない問題です。

この緊急特別講演は、放射線防護学を専門とされ、国際平和ミュージアムの名誉館長でもある安齋育郎教授が、放射能に対するさまざまな疑問をわかりやすく解説し、正しい知識を得ていただくことを目的としています。

どなたでも参加できます。

事前申込みは不要ですが、満席の場合は入場をお断りする場合があります。



安齋 育郎 プロフィール

1940年、東京・下町生まれ。東京大学工学部原子力工学科卒、工学博士。東京大学医学部助手をへて、1986年、立命館大学経済学部教授、88年、国際関係学部教授。1995年より国際平和ミュージアム館長、2008年4月より名誉館長。

立命館大学特命教授・名誉教授。国際平和博物館ネットワーク・執行委員。原爆忌全国俳句大会・実行委員長。中国の南京国際平和研究所・名誉所長。ベトナム政府より「文化情報事業功労者記章」受章。「国境なき手品師団」名誉会員。2011年2月、久保医療文化賞を受賞。